

2020年農林業センサス農林業経営体調査結果概要（概数値・軽米町）

1 農林業経営体

農林業経営体数は、2020年は685経営体で、2015年における852経営体から約19.6%減少した。

表1 農林業経営体数

単位：経営体、%

	農林業経営体			農業経営体			林業経営体					
	個人経営	団体経営	法人経営	個人経営	団体経営	法人経営	個人経営	団体経営	法人経営			
2020年	685	655	30	20	659	635	24	16	96	90	6	4
2015年	852	813	39	22	825	795	30	18	188	179	9	4
増減率	-19.601	-19.434	-23.077	-9.091	-20.121	-20.126	-20	-11.111	-48.936	-49.721	-33.333	0

(注) 農業経営と林業経営を合わせて営んでいる経営体は、農業経営体と林業経営体にそれぞれ含まれるため、農業経営体数と林業経営体数の合計と農林業経営体数は一致しない。

表2 組織形態別経営体数（農林業）

単位：経営体、%

	合計	法人化していない											地方公共団体・財産区	法人化していない	個人経営体	
		合計	農事組合法人	会社				各種団体				その他の法人				
				小計	株式会社	合名・合資会社	合同会社	相互会社	小計	農協	森林組合					その他の各種団体
2020年	685	20	4	13	13	-	-	-	3	1	2	-	-	1	664	655
2015年	852	22	4	14	14	-	-	-	4	1	3	-	-	3	827	813
増減率	-19.601	-9.091	0	-7.143	-7.143	-	-	-	-25	0	-33.333	-	-	-66.667	-19.71	-19.434

2 農業経営体

(1) 組織形態別経営体数

農業を行っている経営体数は、2020年は659経営体で、2015年における825経営体から約20.1%減少した。経営体数の減少は、個人経営体数の減少によるものが大半を占める。

表 3 組織形態別経営体数（農業）

単位：経営体、%

	法人化している												地方公共団体・財産区	法人化していない	個人経営体	
	合計	計	農事組合法人	会社					各種団体			その他の法人				
				小計	株式会社	合名・合資会社	合同会社	相互会社	小計	農協	森林組合					その他の各種団体
2020年	659	16	4	11	11	-	-	-	1	1	-	-	-	-	643	635
2015年	825	18	4	13	13	-	-	-	1	1	-	-	-	2	805	795
増減率	-20.121	-11.111	0	-15.385	-15.385	-	-	-	0	0	-	-	-	-100	-20.124	-20.126

(2) 農産物販売金額規模別経営体数

農産物の販売があった経営体は610経営体で、2015年における753経営体から約19.0%減少した。

農産物の販売なし、及び農産物販売金額が1,000万円未満の経営体数は減少しているのに対し、農産物販売金額が1,000万円以上の経営体数は増加している傾向にある。ただし、農産物販売金額が「50万円以上100万円未満」の経営体数は増加している。

表 4 農産物販売金額規模別経営体数

単位：経営体、%

	計	販売なし	50万円未満	50～100	100～300	300～500	500～1,000	1,000～3,000	3,000～5,000	5,000万～1億円	1～2	2～3	3～5	5億円以上
2020年	659	49	155	112	126	76	82	30	7	13	5	1	1	2
2015年	825	72	292	91	141	87	89	29	5	12	4	-	1	2
増減率	-20.121	-31.944	-46.918	23.077	-10.638	-12.644	-7.865	3.448	40	8.333	25	-	0	0

(3) 農産物販売金額 1 位の部門別経営体数

構成比としては「稲作」が最も多く、次いで「工芸農作物」「肉用牛」の順となっている。ただし、「麦類作」「その他の作物」「その他の畜産」以外の部門での経営体数は、いずれも減少している。

表 5 農産物販売金額 1 位の部門別経営体数

単位：経営体、%

	計	稲作	麦類作	雑穀・ いも類 ・豆類	工芸農作物	露地野菜	施設野菜	果樹類	花き・花木	その他の 作物	酪農	肉用牛	養豚	養鶏	養蚕	その他の 畜産
2020年	610	229	3	20	127	42	9	49	11	33	4	59	3	20	-	1
2015年	753	252	3	38	154	54	34	72	13	30	4	70	3	25	-	1
増減率	-18.991	-9.127	0	-47.368	-17.532	-22.222	-73.529	-31.944	-15.385	10	0	-15.714	0	-20	-	0

(4) 農産物生産部門別経営体数

単一経営経営体は 459 経営体で、農産物の販売があった経営体の約 75.2% を占める。構成比としては「稲作」が最も多く、次いで「工芸農作物」「肉用牛」となっている。

準単一複合経営経営体は 151 経営体で、農産物の販売があった経営体の約 18.9% を占める。構成比としては「稲作が主位のもの（※小計値）」が最も多く、次いで「工芸農作物が主位のもの」「果樹類が主位のもの」となっている。

複合経営経営体は 36 経営体で、農産物の販売があった経営体の約 5.9% を占める。

表 6 単一経営経営体数

単位：経営体、%

	単一経営 経営体数	稲作	麦類作	雑穀・ いも類 ・豆類	工芸農作物	露地野菜	施設野菜	果樹類	花き・花木	その他の 作物	酪農	肉用牛	養豚	養鶏	養蚕	その他 の畜産
2020年	459	185	-	12	94	25	4	32	5	27	3	48	3	20	-	1
2015年	554	196	1	19	129	34	18	43	7	25	4	49	3	25	-	1
増減率	-17.148	-5.612	-100	-36.842	-27.132	-26.471	-77.778	-25.581	-28.571	8	-25	-2.041	0	-20	-	0

表 7 準単一複合経営及び複合経営経営体数

単位：経営体、%

	準単一複合経営及び複合経営経営体数	主位部門の販売金額が6割以上8割未満の経営（準単一複合経営）															
		計	稲作が主位部門で2位が														
			小計	麦類作	雑穀・いも類・豆類	工芸農作物	露地野菜	施設野菜	果樹類	花き・花木	その他の作物	酪農	肉用牛	養豚	養鶏	養蚕	その他の畜産
2020年	151	115	32	3	11	1	6	4	5	-	-	-	2	-	-	-	-
2015年	199	143	39	2	19	-	6	-	2	-	10	-	-	-	-	-	-
増減率	-24.121	-19.58	-17.949	50	-42.105	-	0	-	150	-	-100	-	-	-	-	-	-

	主位部門の販売金額が6割以上8割未満の経営（準単一複合経営）														主位部門の販売金額が6割未満の経営（複合経営）
	麦類作が主位のもの	雑穀・いも類・豆類が主位のもの	工芸農作物が主位のもの	露地野菜が主位のもの	施設野菜が主位のもの	果樹類が主位のもの	花き・花木が主位のもの	その他の作物が主位のもの	酪農が主位のもの	肉用牛が主位のもの	養豚が主位のもの	養鶏が主位のもの	養蚕が主位のもの	その他の畜産が主位のもの	
2020年	-	5	30	11	3	13	6	6	1	8	-	-	-	-	36
2015年	2	11	19	16	11	26	4	3	-	12	-	-	-	-	56
増減率	-100	-54.545	57.895	-31.25	-72.727	-50	50	100	-	-33.333	-	-	-	-	-35.714

(5) 農産物の売上1位の出荷先別経営体数

構成比としては「農協」が最も多く、次いで「農協以外の集出荷団体」「食品製造業・外食産業」となっている。「小売業者」のみ増加しているが、それ以外は減少しており、とりわけ「食品製造業・外食産業」が減少数・減少率ともに著しい。

表 8 農産物の売上1位の出荷先別経営体数

単位：経営体、%

	農産物の売上1位の出荷先別							
	計	農協	農協以外の集出荷団体	卸売市場	小売業者	食品製造業・外食産業	消費者に直接販売	その他
2020年	610	295	121	20	43	119	9	3
2015年	753	359	139	23	29	175	14	14
増減率	-18.991	-17.827	-12.95	-13.043	48.276	-32	-35.714	-78.571

(6) 青色申告を行っている経営体の取組年数別経営体数

「青色申告を行っている」と回答した経営体は、農業経営体数全体の約 25.9%であった。

表 9 青色申告を行っている経営体の取組年数別経営体数

単位：経営体

合計	青色申告を行っていない	青色申告を行っている																		
		計	正規の簿記					簡易簿記					現金主義							
			小計	1年	2年	3年	4年	5年以上	小計	1年	2年	3年	4年	5年以上	小計	1年	2年	3年	4年	5年以上
659	488	171	72	2	2	4	1	63	73	-	6	5	4	58	26	-	1	1	1	23

(7) データを活用した農業を行っている経営体数

「データを活用した農業を行っている」と回答した経営体は、農業経営体数全体の約 13.2%であった。

表 10 データを活用した農業を行っている経営体数

単位：経営体

計	データを活用した農業を行っていない	データを活用した農業を行っている			
		小計	データを取得して活用	データを取得・記録して活用	データを取得・分析して活用
659	572	87	62	21	4

(8) 経営耕地の状況

「田」「畑（樹園地を除く）」「樹園地」のいずれにおいても、2015年から2020年にかけて、経営耕地のある経営体数、面積ともに減少している。

また、「田」「畑（樹園地を除く）」では、経営耕地のある経営体数の減少率に比して面積の減少率が小さいのに対し、「樹園地」では経営耕地のある経営体数の減少率に比して面積の減少率が約0.5%と僅かながら大きくなっている。

表 11 経営耕地の状況（経営耕地、うち所有、うち借入）

単位：経営体、%

	計						田					
	経営耕地のある経営体	面積	うち所有している耕地		うち借入している耕地		経営耕地のある経営体	面積	うち所有している耕地		うち借入している耕地	
			経営体数	面積	経営体数	面積			経営体数	面積	経営体数	面積
2020年	623	137043	616	82840	233	54203	575	50798	569	38702	132	12096
2015年	792	167848	782	115474	281	52374	737	60389	730	46413	167	13976
増減率	-21.338	-18.353	-21.228	-28.261	-17.082	3.492	-21.981	-15.882	-22.055	-16.614	-20.958	-13.452

	畑（樹園地を除く）						樹園地					
	経営耕地のある経営体	面積	うち所有している耕地		うち借入している耕地		経営耕地のある経営体	面積	うち所有している耕地		うち借入している耕地	
			経営体数	面積	経営体数	面積			経営体数	面積	経営体数	面積
2020年	479	81831	468	40060	157	41771	89	4414	88	4078	10	336
2015年	630	101565	616	63457	181	38108	118	5894	116	5604	8	290
増減率	-23.968	-19.43	-24.026	-36.871	-13.26	9.612	-24.576	-25.11	-24.138	-27.231	25	15.862

	田に作付けた作物別面積											
	計		水稲		小麦		大豆		左記以外の雑穀・豆類等			
			経営体数	面積	経営体数	面積			経営体数	面積		
2020年	479	38151	437	26013	5	286	14	335	154	11517	58	27725
2015年	588	29909	533	22205	-	-	-	-	172	7704	77	36259
増減率	-18.537	27.557	-18.011	17.149	-	-	-	-	-10.465	49.494	-24.675	-23.536

(9) 経営耕地面積規模別経営体数・面積

経営耕地面積規模が「0.3ha 以上 0.5ha 未満」「3.0ha 以上 5.0ha 未満」の経営体数・面積は減少率が大いに対し、「10.0ha 以上 20.0ha 未満」の経営体数・面積は増加率が大い。

表 12 経営耕地面積規模別経営体数

単位：経営体、%

	計	経営耕地なし	0.3ha未満	0.3～0.5	0.5～1.0	1.0～1.5	1.5～2.0	2.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0～20.0	20.0～30.0	30.0～50.0	50.0～100.0	100～150	150ha以上
2020年	659	36	7	78	171	122	66	77	45	35	18	1	3	-	-	-
2015年	825	33	10	118	218	120	100	101	68	36	13	4	4	-	-	-
増減率	-20.121	9.091	-30	-33.898	-21.56	1.667	-34	-23.762	-33.824	-2.778	38.462	-75	-25	-	-	-

表 13 経営耕地面積規模別面積

単位：アール、%

	計	0.3ha未満	0.3～0.5	0.5～1.0	1.0～1.5	1.5～2.0	2.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0～20.0	20.0～30.0	30.0～50.0	50.0～100.0	100～150	150ha以上
2020年	137043	124	2911	12172	14729	11223	17907	17475	23575	23994	2333	10600	-	-	-
2015年	167848	166	4437	15612	14486	17145	24278	25701	24835	16271	10168	14749	-	-	-
増減率	-18.353	-25.301	-34.393	-22.034	1.677	-34.541	-26.242	-32.007	-5.073	47.465	-77.055	-28.131	-	-	-

(10) 有機農業に取り組んでいる経営体

「有機農業に取り組んでいる」と回答した経営体は約 3.5%であった。

表 14 有機農業に取り組んでいる経営体の取組品目別作付（栽培）経営体数と作付（栽培）面積

単位：経営体、アール

計	有機農業に取り組んでいない	有機農業に取り組んでいる											
		計		水 稻		大 豆		野 菜		果 樹		そ の 他	
		作付 (栽培) 実経営体数	作付 (栽培) 面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積
659	636	23	4831	12	1064	3	640	3	1430	3	305	6	1392

(11) 主副業別経営体数

「副業的」な経営体の減少率は約 2.2%なのに対して、「主業」の経営体の減少率は約 25.4%、「準主業」の経営体の減少率は 50%となっている。

表 15 主副業別経営体数

単位：経営体、%

	計	主業	65歳未満の 農業専従者 が いる	準主業	65歳未満の 農業専従者 が いる	副業的
2020年	635	194	172	86	36	355
2015年	795	260	234	172	78	363
増減率	-20.126	-25.385	-26.496	-50	-53.846	-2.204

(12) 年齢階層別の基幹的農業従事者数（仕事が主で、主に自営農業に従事した世帯員数）

基幹的農業従事者数は全体的に減少傾向にあるが、「65歳以上 69歳以下」「85歳以上」の基幹的農業従事者数は大きく増加している。

また、2020年における年代と、2015年における1段下の階層の年代とを比較した（2020年における「20歳以上 24歳以下」と2015年における「15歳以上 19歳以下」とを比較するなど）場合、2020年における「75歳以上 79歳以下」を境界として減少率が急激に大きくなっている。

表 16 年齢階層別の基幹的農業従事者数

単位：人、%

		男 女 計														
	計	15～19歳	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85歳以上
2020年	908	-	5	7	15	19	18	25	43	71	117	192	151	102	99	44
2015年	1151	1	4	14	17	18	31	47	75	116	179	166	172	177	102	32
増減率	-21.112	-100	25	-50	-11.765	5.556	-41.935	-46.809	-42.667	-38.793	-34.637	15.663	-12.209	-42.373	-2.941	37.5

		男														
	計	15～19歳	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85歳以上
2020年	512	-	5	7	14	13	14	16	22	38	54	105	86	56	53	29
2015年	598	1	3	12	11	13	18	26	40	54	95	84	86	87	48	20
増減率	-14.381	-100	66.667	-41.667	27.273	0	-22.222	-38.462	-45	-29.63	-43.158	25	0	-35.632	10.417	45

		女														
	計	15～19歳	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85歳以上
2020年	396	-	-	-	1	6	4	9	21	33	63	87	65	46	46	15
2015年	553	-	1	2	6	5	13	21	35	62	84	82	86	90	54	12
増減率	-28.391	-	-100	-100	-83.333	20	-69.231	-57.143	-40	-46.774	-25	6.098	-24.419	-48.889	-14.815	25

(13) 世帯員の平均年齢

「農業従事者」の平均年齢は約 2.8 歳、「基幹的農業従事者」の平均年齢は約 1.4 歳上昇している。

また、「自営農業従事日数が 150 日以上」の者の平均年齢は約 2.7 歳上昇している。

性別間で比較すると、男性よりも女性の方が平均年齢が高い傾向にあるが、「農業生産関連事業に従事した者」の平均年齢は、女性よりも男性の方が平均年齢が高い。

表 17 世帯員の平均年齢

単位：歳、%

	農 業 従 事 者			基 幹 的 農 業 従 事 者			自 営 農 業 従 事 日 数 が 150 日 以 上 の 者			農 業 生 産 関 連 事 業 に 従 事 し た 者		
	男女計の 平均年齢	男 の 平均年齢	女 の 平均年齢	男女計の 平均年齢	男 の 平均年齢	女 の 平均年齢	男女計の 平均年齢	男 の 平均年齢	女 の 平均年齢	男女計の 平均年齢	男 の 平均年齢	女 の 平均年齢
2020年	61.68	60.3	63.41	66.63	65.77	67.73	65.56	64.57	66.95	61.44	65.25	58.4
2015年	58.85	57.4	60.51	65.27	64.38	66.23	62.82	62.19	63.62	-	-	-
増減率	4.809	5.052	4.793	2.084	2.159	2.265	4.362	3.827	5.234	-	-	-

(注)農業生産関連事業とは、「農産物の加工」「小売業」「観光農園」「貸農園・体験農園」「農家民宿」「農家レストラン」「海外への輸出」など農業生産に関連した事業をいう。

3 林業経営体

(1) 組織形態別経営体数

林業を行っている経営体数は、2020年は96経営体で、2015年における188経営体から約48.9%減少した。経営体数の減少は、個人経営体数の減少によるものが大半を占める。

表 18 組織形態別経営体数（林業）

単位：経営体、%

合計	法人化している											地方公共団体・財産区	法人化していない	個人経営体			
	計	農事組合法人	会社				各種団体				その他の法人						
			小計	株式会社	合名・合資会社	合同会社	相互会社	小計	農協	森林組合					その他の各種団体		
2020年	96	4	-	2	2	-	-	-	-	2	-	2	-	-	1	91	90
2015年	188	4	-	1	1	-	-	-	-	3	-	3	-	-	1	183	179
増減率	-48.936	0	-	100	100	-	-	-	-	-33.333	-	-33.333	-	-	0	-50.273	-49.721

(2) 保有山林の状況

「保有山林」においては、経営体数は95経営体、面積は約1,942ha減少しているのに対して、それ以外の山林における経営体数、面積は増加している。

表 19 保有山林の状況

単位：経営体、アール、%

	所有山林				借入山林		保有山林		保有山林のうち、他に作業・管理を任せている山林		保有山林以外で他から作業・管理を任されている山林	
	経営体数	面積	貸付山林		経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積
			経営体数	面積								
2020年	92	330098	13	8543	2	7200	92	328755	12	5305	1	3000
2015年	187	528767	5	5772	-	-	187	522995	6	4600	-	-
増減率	-50.802	-37.572	160	48.008	-	-	-50.802	-37.14	100	15.326	-	-

(3) 保有山林面積規模別経営体数

3ha以上の山林を保有する経営体数は減少しており、中でも「3ha以上5ha未満」「5ha以上10ha未満」「30ha以上50ha未満」の山林を保有する経営体数が50%以上減少している。

表 20 保有山林面積規模別経営体数

単位：経営体、%

	計	保有山林なし	3ha未満	3～5	5～10	10～20	20～30	30～50	50～100	100～500	500～1,000	1,000ha以上
2020年	96	4	1	13	17	17	17	12	9	6	-	-
2015年	188	1	-	35	49	32	27	25	11	8	-	-
増減率	-48.936	300	-	-62.857	-65.306	-46.875	-37.037	-52	-18.182	-25	-	-

(4) 素材生産を行った経営体数と素材生産量

保有山林の素材生産を行う「実経営体数」「素材生産量」は減少しているのに対し、受託もしくは立木買いによる素材生産を行う「実経営体数」「素材生産量」は増加している。

表 21 素材生産を行った経営体数と素材生産量

単位：経営体、立方メートル、%

	計		保有山林の素材生産量		受託もしくは立木買いによる素材生産量			
	実経営体数	素材生産量	経営体数	素材生産量	経営体数	素材生産量	うち、立木買い	
							経営体数	素材生産量
2020年	16	15718	10	1518	7	14200	4	12200
2015年	18	11506	16	2606	2	8900	2	8900
増減率	-11.111	36.607	-37.5	-41.75	250	59.551	100	37.079

(注) 保有山林の素材生産と受託もしくは立木買いによる素材生産を合わせて行っている経営体は、保有山林の素材生産を行っている経営体と受託もしくは立木買いによる素材生産を行っている経営体にそれぞれ含まれるため、農業経営体数と林業経営体数の合計と農林業経営体数は一致しない。

4 総農家数

総農家数は210戸、約18.6%の減少となった。その内、販売農家は159戸、20%の減少、自給的農家は51戸、約15.4%の減少となった。

表 22 総農家数

単位：戸、%

	総農家数	販売農家	自給的農家
2020年	917	636	281
2015年	1127	795	332
増減率	-18.634	-20	-15.361